

平成30年度第3回 富士見市こども家庭福祉審議会会議録要旨

<日時> 平成31年2月8日(金) 午後1時25分～2時50分

<開催場所> 市役所分館3階 分館会議室

<出欠状況>

矢島	石川順	宮	松本伸	林	秋山	増田
○	○	○	○	○	○	○
成田	石川泉	横田	迫口	鈴木	松本由	内田
欠席	○	○	○	○	欠席	○
熊谷						
○						

<事務局>

子ども未来部長 子育て支援課長 保育課長 みずほ学園長
 子育て支援課副課長 保育課副課長 保育課主査 保育課主任
 子育て支援課主事

<傍聴人>

0名

<次第>

1 開 会 子育て支援課長

2 あいさつ 子ども未来部長

3 議 題

(1) 第二期子ども・子育て支援事業計画策定のニーズ調査項目について

(2) 平成31年度特定教育・保育施設等の利用調整及び放課後児童クラブ
 の入室選考状況について (非公開)

(3) 家庭的保育事業等の認可及び特定地域型保育事業者の確認について
 (非公開)

4 事務連絡

5 閉 会

<議事>

(1) 第二期子ども・子育て支援事業計画策定のニーズ調査項目について
【資料1・資料2】

【事務局】 議題(1) 第二期子ども・子育て支援事業計画策定のニーズ調査
 項目について審議いただきます。前回平成25年に実施した調査同様、
 本市に住む0歳から小学校6年生までの子どもの保護者の方を無作為で

抽出し、約4,200名の方を対象に郵送による調査をするものです。内容は子ども・子育てに関する生活実態、教育・保育事業の利用状況や利用意向等を把握することを目的として実施するものです。この計画を策定及び変更する場合には、本審議会においてご意見を伺うということになっておりますので、今後も進捗状況に応じて、審議会を開催していきたいと思えます。

資料1は、この計画を策定するにあたり、国が示している調査項目と、前回本市で調査した項目を比較した表であり、今回の変更案を提案したもので、資料2は、今回新しい質問項目を提案したものです。では、それぞれ説明をさせていただきます。

～資料説明～

【委員】資料1の説明で、今回の調査項目ではそれぞれの理由により削除してはどうかということについての説明がありました。何か意見はありますか。無ければ提案のとおりでよろしいですか。では、削除項目については提案のとおりお願いしたいと思えます。次に、新しい質問項目についてはいかがですか。

【委員】新規項目は、幼児教育・保育の無償化に向けての調査項目なので、当然の項目が入っているのではないかなと思えます。

【委員】回答の仕方にわかりづらいところがあります。回答し易い説明が必要なのではないでしょうか。

【事務局】回答の仕方がわかりづらいようなところは、回答方法の説明書きを付け加える等をして工夫していきたいと思えます。

【事務局】このニーズ調査は今年度中には実施していきたいと思えているのですが、無償化の話はまだまだ詳細が決まっていないところもあり、今の時点では、こういう場合を想定して回答していただくようになります。新規項目はそのような想定質問となります。

【委員】質問の選択肢の順番（母親が先で父親が後）の並び方への疑問や、回答の仕方の例示がわかりづらいという指摘があります。

【事務局】調査票というと、文字が多いと回答する気が失せてしまうとか、質問文がわかりづらいと間違った回答となってしまう場合があります。そういった点をこれからまた検討して、委員ご指摘のとおり、回答するにあたり、疑問が湧かないような方法を考えていきたいと思えます。

【委員】新規項目の市の政策などに関する情報の今後受け取りたい方法に、LINEを追加してほしいです。皆使っているものなので。

【委員】この調査票は紙ベースですか。

【事務局】前回同様、就学前児童保護者用と小学生保護者用で内容を変え、

かつ、紙の色を分けて、紙の調査票に回答し、郵送によって返送していただく調査となります。

【委員】このような調査は、やはり精度が必要だと思うわけですが、できるだけ回答してもらおうための方策を、どのように考えていますか。

【事務局】先ほどお話ししましたが、文字が多いと回答する気が失せてしまうとか、質問文がわかりづらいと間違った回答となってしまう場合がありますので、わかりやすく親しみやすくする工夫として、「ふわっぴー」のイラストを使用したり、質問量が多くならないよう前回の調査項目を見直して削れるものは削っていきこうと思います。今後、審議会でもいただいたご意見を踏まえ、具体的に検討していきたいと考えております。

【委員】ちなみに前回の回収率はどのくらいだったのですか。

【事務局】64.5%でした。6割を超えているので、かなり高い回収率ではないかと思います。子ども・子育てに関する調査は関心が高い調査ですので、今回も同程度の回収率が見込まれるのではないかと考えております。

【委員】ほかに意見はありますか。なければ、この提案で進めていくというところで、よろしいでしょうか。

～委員一同異議なし

【事務局】ありがとうございました。審議会にてご審議いただいた貴重なご意見を踏まえまして、今後調査票を具体的に検討し、作成して、今年度内には調査を実施したいと思っております。

(2) 平成31年度特定教育・保育施設等の利用調整及び放課後児童クラブの入室選考状況について（非公開）

(3) 家庭的保育事業等の認可及び特定地域型保育事業者の確認について（非公開）

4 事務連絡

次回の審議会は、第二期子ども・子育て支援事業計画の策定に関しまして、引き続き開催させていただきたいと思っております。進捗状況によってですが、来年度に入りまして早々の開催もごございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

5 閉会 副会長